



調布市は市制施行70周年

市報

ちようふ



令和8年(2026年)
No.1812

3 / 20

CONTENTS(主な内容)

こども誰でも通園制度を開始	3
食料品価格高騰対策支援給付金	3
4月の休日診療当番医	11
4月1日から自転車も交通反則通告制度が開始	12

令和8年度の基本的施策

「ともに生き ともに創る 彩りのまち調布」の 実現に向けて



2月27日から始まった令和8年第1回市議会定例会で、長友市長は、令和8年度の市政経営に対する基本的な考えについて所信を表明しました。要旨は次の通りです。基本的施策の全文は、市ホームページ、公文書資料室(市役所4階)と市内各図書館でご覧になれます。 企画経営課 ☎042-481-7368



市HP

1

令和8年度の市政経営

さらに飛躍するまちづくりの始動

令和7年度は市制施行70周年に当たり、まちの発展に御尽力された先人への敬意と謝意を表すとともに、市民・議会の皆さんと市制の節目を祝いつつ、多彩な市の魅力を市内外に広く発信してきました。

そうした中、長年取り組んできた中心市街地整備の核となる調布駅前広場がいよいよ完成を迎え、都内有数の広大で開放的な駅前広場空間の本格的な利活用が始まります。

令和8年度は、これまで躍動的に進展してきたまちづくりの成果を十分に生かし、さらに飛躍する「ニュー調布」として、市民が夢と希望を抱く期待に満ちたまちづくりを始動させるとともに、令和9年度を初年度とする次期基本計画の策定に取り組みます。

市民生活の支援

社会経済状況は先行き不透明であるため、財政の健全性維持に努めつつ、市民に寄り添った対応を図ります。その中で、物価高に伴う市民生活や市内事業者への影響を踏まえ、国や東京都の施策と連動した取り組みや市独自の対策を行います。

また、外かく環状道路については、地盤補修工事の進捗を注視し、市民の安全を最優先した対応を事業者に求めています。

平和祈念・共生社会の充実

世界各地で紛争が続く中、平和祈念事業や多摩地域の自治体と連携した取り組みなどを通じて、平和文化の一層の振興や国際交流・多文化共生社会の醸成を図ります。

また、「パラハートちようふ」の理念に基づ

く共生社会の一層の充実や、性別にかかわりなく、誰もが個性や能力を発揮できる男女共同参画社会の形成に取り組みます。

基本計画の推進と予算編成

令和8年度は、基本計画の最終年次として各種事業を着実に推進します。

また、令和8年度予算編成では、「基本計画事業を着実に推進するとともに、市民の安全・安心の確保、市民生活支援に継続的に取り組むこと」、「財政需要の増大に対応するため、多様な方策を通じて歳入を確保し、あらゆる角度からの経費縮減に取り組むこと」、「次期基本計画期間における大きな財政需要を見据え、複数年次の視点での財政の健全性維持を図ること」を基本姿勢としました。



◀配布中止
連絡フォーム

市報ちようふは、
市報でもご覧いただけます

